

## 切除不能

### 膵がんにおける

### GEM+nab-PTX 療法について

#### スケジュール

GEM(ゲムシタビン®)	1000mg/m <sup>2</sup>	d.i.v.	day1,8,15
Nab-PTX(アブラキサン®)	125mg/m <sup>2</sup>	d.i.v.	day1,8,15

28 日毎

支持療法として

Day1:注射グラニセトロン、デキサメタゾン

Day2-3:内服デキメタゾン

#### ガイドライン上の扱い

切除不能 膵がんの一次治療のレジメンの1つ。

#### 治療効果

転移性 膵がん患者での

GEM 単剤に対して

GEM+nab-PTX を比較した第III相試験 (MPACT 試験)

N=861

GEM+nab-PTX vs GEM

OS(全生存期間)中央値 8.5 ヶ月 vs 6.7 ヶ月

PFS(無増悪生存期間)中央値 5.5 ヶ月 vs 3.7 ヶ月

#### 副作用%(Grade3 以上)

GEM+nab-PTX vs GEM

好中球減少(38% vs 27%) 血小板減少(13% vs 9%) 貧血(13% vs 12%) 発熱性好中球減少症(3% vs 1%)

疲労 54% vs ?(17% vs 7%) 末梢神経障害(17% vs 1%) 下痢(6% vs 1%) 脱毛 50% vs ? 悪心 49% vs ?

#### 備考

- ・ MPACT 試験について

Grade3 以上の末梢神経障害の初回発現までの中央値 140 日、

減量により Grade2 に改善するまでの中央値 21 日 Grade1 に改善するまでの中央値 29 日

Nab-PTX の投与再開率 44%

- ・ Nab-PTX について

- ・ **末梢神経障害** 全 Grade 85.3% Grade3 以上 11.8%(国内 J-0107 試験)

発現までの期間中央値 44 日 最高 Grade までの期間中央値 73 日

対処法は確立したものがないため、投与量の減量、延期、対処療法薬の使用

- ・ **骨髄抑制** 用量制限毒性(DLT)

副作用%(Grade3 以上) 好中球減少 85.3(70.6) 貧血 64.7(14.7) 血小板減少 88.2(14.7)

Grade3 に悪化するまでの期間中央値(日) 好中球減少 15 ヘモグロビン減少 22 血小板減少 15

軽快までの期間中央値(日) 好中球減少 7 ヘモグロビン減少 7 血小板減少 7

- ・脳神経麻痺 J-0107 試験では発現なし、MPACT 試験では 0.2% 多くは顔面神経麻痺
- ・間質性肺炎 2.9% 発熱、咳嗽、息切れ、呼吸困難などの症状に注意 発現までの中央値は 29 日
- ・黄斑浮腫 2.9% 視力低下などの症状に注意 発現までの中央値 197 日
- ・GEM について
  - ・骨髄抑制  
Grade3 以上の発現率% (承認時肺がん) 白血球減少 12.6 好中球減少 23.3 血小板減少 5.3  
最低値までの中央値 (日) 白血球減少 17 好中球減少 19 血小板減少 14  
回復期間中央値 (日) 白血球減少 7 好中球減少 7 血小板減少 7
- ・間質性肺炎：発現率 1.71% 呼吸状態、咳、発熱に注意